

Denka

デンカ株式会社

■本社

アグリプロダクツ部
〒103-8338 東京都中央区日本橋室町2-1-1
(日本橋三井タワー)
TEL(ダイヤルイン)03-5290-5055
<http://www.denka.co.jp> 



■支店

札幌支店
〒060-0062 札幌市中央区南二条西2-18-1 (NBF札幌南二条ビル)
TEL : 011-281-2301

東北支店
〒980-0014 仙台市青葉区本町1-10-3 (仙台新和ビル)
TEL : 022-223-9191

名古屋支店
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-20 (名古屋三井ビルディング新館)
TEL : 052-571-4546

大阪支店
〒530-0017 大阪市北区角田町8-1 (梅田阪急ビルオフィスタワー)
TEL : 06-7176-7448

福岡支店
〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-35 (福岡祇園第一生命ビル)
TEL : 092-263-0839

液状複合肥料

アヅ・リキッド[®] 413

アヅミンが
液肥になりました!!



荷姿:2kg、5kg

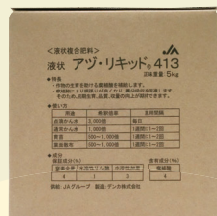


販売  JAグループ 製造 **Denka**

アヅ・リキッドの成分



1ケース:2kg×10個入り



1ケース:5kg×4個入り

保証成分(%)			含有成分(%)
全窒素	水溶性りん酸	水溶性カリ	腐植酸
4.0	1.0	3.0	4.0

特長

●速効性

水に溶けた腐植酸は、**素早く**土壌に浸透し、**根の活力をアップ**させます。

●根張向上

育苗時、移植時の**根の活着**を促進し、**初期生育の向上**が期待できます。

●品質向上

果樹・果菜類の**樹勢維持**及び**回復**、**肥大促進**、**なり疲れ防止**が期待できます。

**腐植酸を簡単に
素早く補給!**

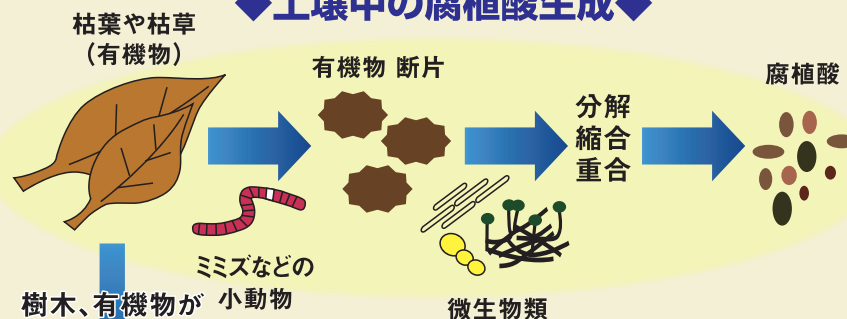


根の活着促進、活力アップ!

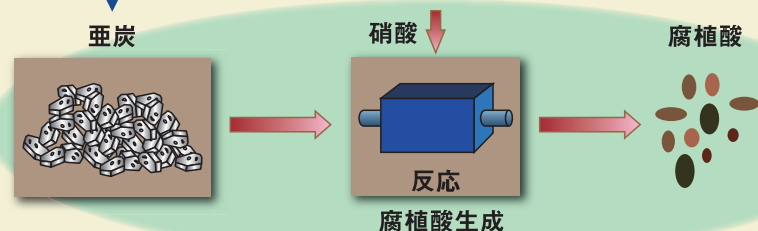
アヅ・リキッドの腐植酸の特長とは!

土壌や堆肥に含まれる、黒色の有機物であり、土壌改良の主役となるのが「**腐植酸**」です。

◆土壌中の腐植酸生成◆



◆当社の腐植酸の作り方◆



土壌の緩衝能、保肥力を高めます!

	当社腐植酸	他の腐植酸
主原料	亜炭(褐炭)×硝酸	天然由来
水溶性腐植酸	多	少
植物への活性	高	低

亜炭を硝酸で分解しているため、植物が利用しやすい**活性の高い腐植酸**です。

使い方

●点滴かん水

3,000倍に希釈し、毎日施用してください。

●通常かん水

500～1,000倍に希釈し、1～2週間に1回施用してください。

●育苗

500～1,000倍に希釈し、週に1回施用してください。

●葉面散布

500～1,000倍に希釈し、週に1回施用してください。

※ドブ漬でも使用できます。

⚠ 使用上の注意

1. 希釈後、なるべく早く使用してください。
2. アルカリ性薬剤との混用は避けてください。
3. 直射日光を避け、涼しい所で保管してください。
4. 取り扱いには、保護眼鏡、マスク、手袋等を着用してください。
5. 施肥後は洗顔やうがいをし、皮膚への付着物を洗い流してください。
6. 幼児等の手の届かない所に保管してください。

アヅ・リキッド試験圃・目次

01 ● トマト 5～6ページ

02 ● キュウリ 7ページ

03 ● ナス 8ページ

04 ● イチゴ 9～10ページ

05 ● キャベツ 11～12ページ

06 ● ハクサイ 12ページ

07 ● 育苗 13～16ページ

08 ● みかん 17ページ

09 ● ブドウ 18ページ

10 ● コマツナ(水耕) 19ページ

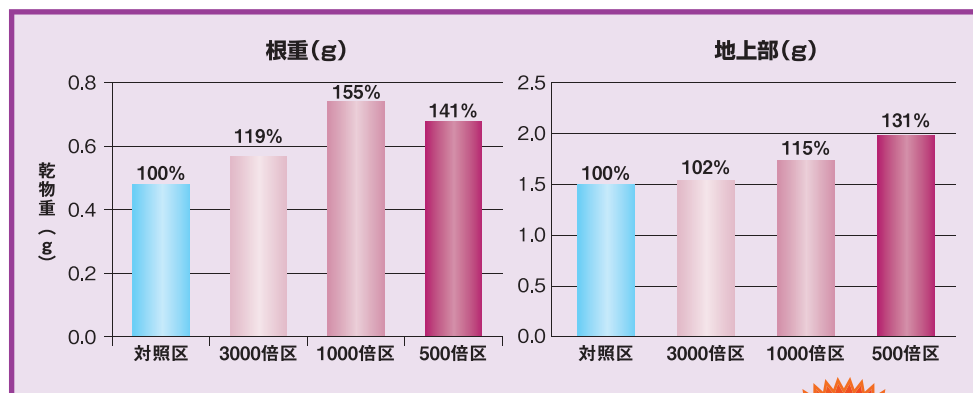
11 ● シクラメン 20～22ページ

01 トマト

- 試験場所:茨城県小美玉市 ●品種:カゴメ993
- 施用日:鉢上げ一週間後 ●効果:生育促進、根張向上
- 希釈倍率:500、1,000、3,000倍×1回

【耕種概要】

鉢上:3月19日 調査日:4月15日 定植日:4月18日
トレイ:25穴/区 灌注量:250ml/トレイ



■試験結果

- ・1,000倍希釈液の施用で根重が55%増加した。
- ・地上部重では500倍希釈液の施用で31%増となった。
- ・液肥施用による効果は顕著に認められた。



根張UP!

01 トマト

- 試験場所:青森県 ●品種:夏秋トマト(リンカ)大玉
- 希釈倍率:400倍 ●原液施用量:10kg/10a×2回
- 効果:品質向上、肥大促進

【耕種概要】

施用日:8月25日、9月5日 施用方法:かん水施肥
総かん水量:3,800ℓ/10a×2回

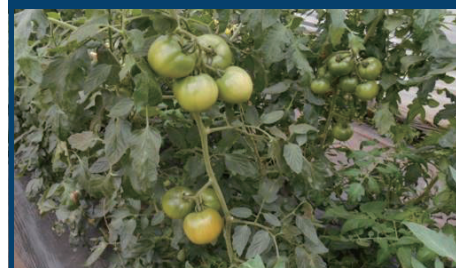
攪拌後、かん水



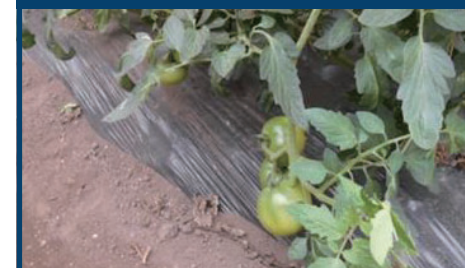
10月とは思えぬ生育



良好な着果・肥大



おまけの側枝も肥大良好



■試験結果(生産者様のコメント)

- ・「リンカ」は芯が細くなりやすいが、芯の勢いが強く、生育が非常に良い。
- ・隣接ハウスと比べても草勢がまるで違い、玉の品質、肥大も良好であった。
- ・側枝花房もL玉以上に肥大した。

- 試験場所:埼玉県北本市高尾 ●希釈倍率:500倍
- 施用日:5月中旬 ●調査日:6月8日
- 施用方法:かん水施肥 ●施用効果:なり疲れ軽減、根張り向上

液肥区



無施用区



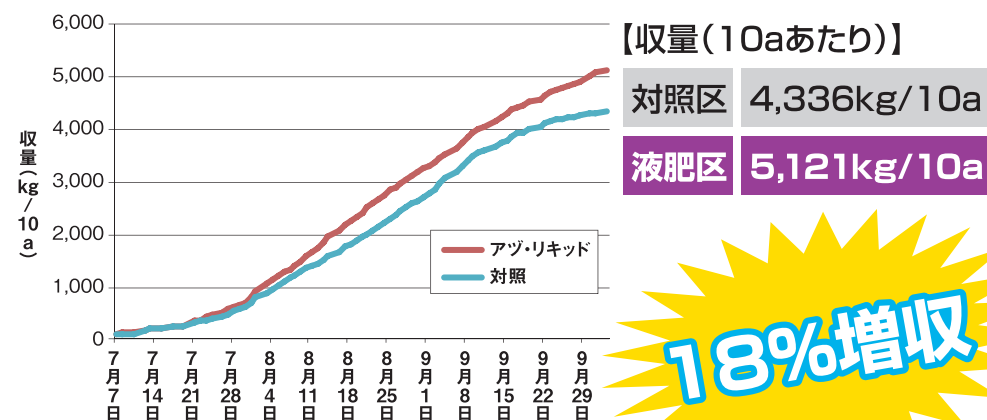
■試験結果(生産者様のコメント)

- ・収穫期終盤にもかかわらず、**地上部の生育が非常に旺盛**となった。
- ・根がマルチの端まで張っており、**非常に根張りが良い**。
- ・液肥を施用した区画の方が、**葉の枯れ上がりが少ない**。

■施用のポイント

- ・収穫開始～中期頃、500倍希釈液を1～2週間に1回かん水施用することで**なり疲れ軽減効果**が期待できる。

- 試験場所:神奈川県藤沢市 ●希釈倍率:16倍
- 施用方法:①定植時 5kg/10a(5月27日)(株元局所施肥)
②追肥 5kg / 10a(7月30日)(株元局所施肥)
- 施用効果:収量増収



- 試験場所:静岡県掛川市西郷 ●施用方法:葉面散布
- 希釈倍率:500倍 ●施用効果:根張り向上、収量増収

【耕種概要】

施用日:7月10日、19日、27日、8月2日

調査日:8月3日、14日

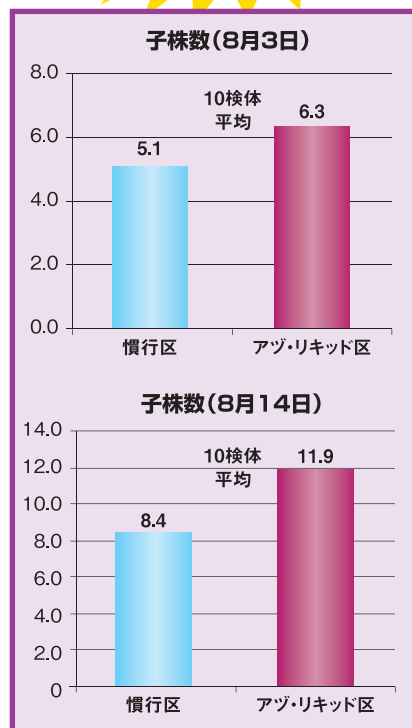
子株数増加



液肥区



慣行区



■試験結果

- 葉面散布であったが、根張り向上効果が顕著に認められた。
- 株数は、平均で3株増となった。根張り向上により、収量増収効果が認められた。

- 試験場所:静岡県東伊豆町稲取 ●施用方法:上面かん水
- 希釈倍率:1,000倍、3,000倍 ●品種:きらび香
- 施用効果:根張り向上、収量増収

【耕種概要】

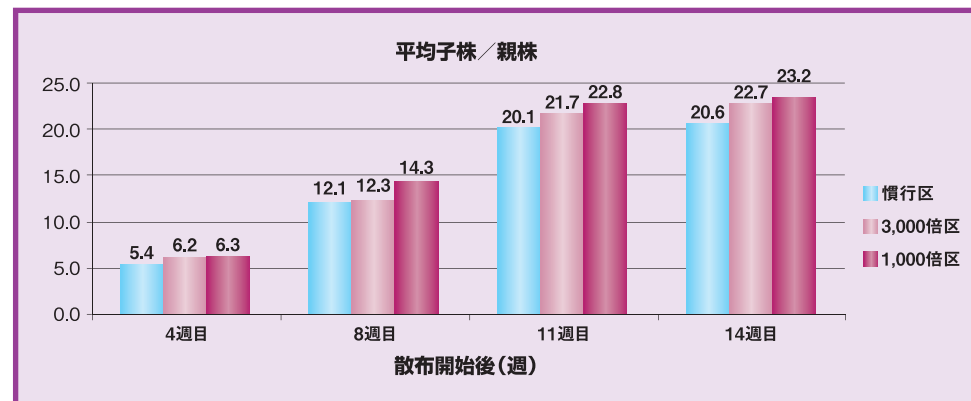
試験規模:1区:2株/プランター 全プランター200株/100個

慣行区、1,000倍希釈区、3,000倍希釈区 各66株で試験

施用方法:50ℓタンクに液肥を混ぜ、親株プランターにかん水

施用日:4月26日～8月5日 施用間隔:10日前後(10回)

調査日:6月4日、8月5日



■試験結果

- 液肥施用区では、株数が多く確保できた。
- 液肥施用区の根は白く、根の活性が良好であった。
- 慣行区は条件が優位であり、3,000倍区1,000倍区共に風・気温の条件が悪かった。

■生産者様のコメント

- 初期から1,000倍区の方が明らかに葉が生い茂り、親株の成長が良く見受けられた。



慣行区

1,000倍区

- 品 種:信州868 ●試験場所:長野県佐久市
- 原液施用量:2kg/10a
- 施用方法:①セルトレイに250倍希釈液を散布
②定植後に50倍希釈液を葉面散布

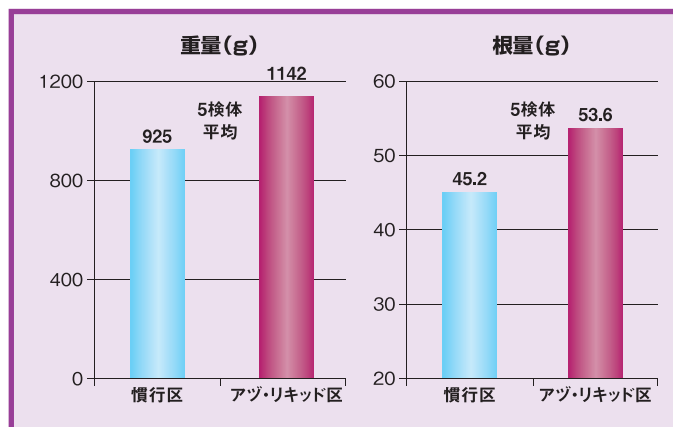
【耕種概要】

定植日:5月16日
調査日:5月27日
7月15日

色艶向上
根の活着向上

■試験結果

- ・液肥区は、根重で19%増、地上部重で23%増となった。
- ・初期生育が良好で葉の色艶で顕著な差が確認できた。



- 品 種:信州868 ●試験場所:長野県佐久市
- 施用方法:セルトレイに50倍希釈液を散布
- 施用効果:根の活着向上、初期生育促進

【耕種概要】

定植日:5月15日
調査日:5月25日



- 品 種:黄稔 ●試験場所:長野県佐久市
- 施用方法:セルトレイに50倍希釈液を散布
- 施用効果:根の活着向上、初期生育促進

【耕種概要】

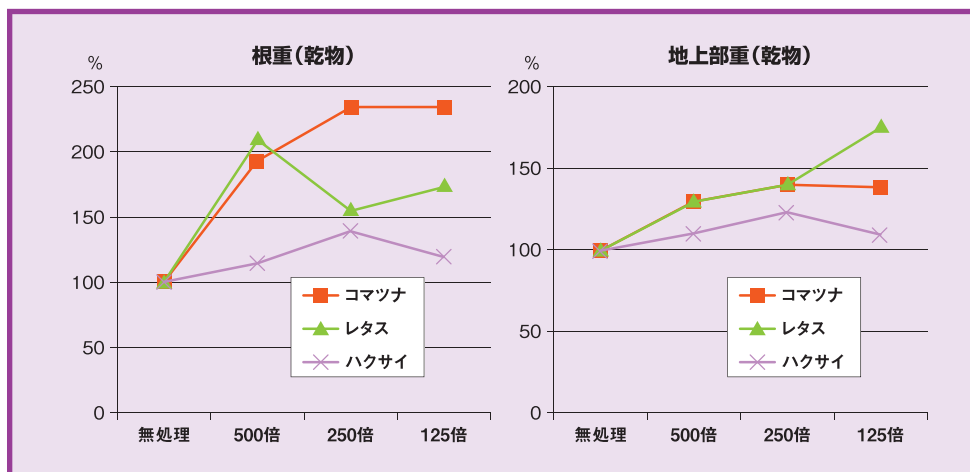
定植日:5月15日
調査日:5月25日



- 試験場所:デンカ花巻工場ハウス
- 希釈倍率:125、250、500倍×1回
- 規模:9cmプラ鉢 5株/区
- 施用効果:生育促進、根重増加

【耕種概要】

播種日:6月11日
 施用日:6月24日
 調査日:7月13日
 灌注量:100ml/鉢

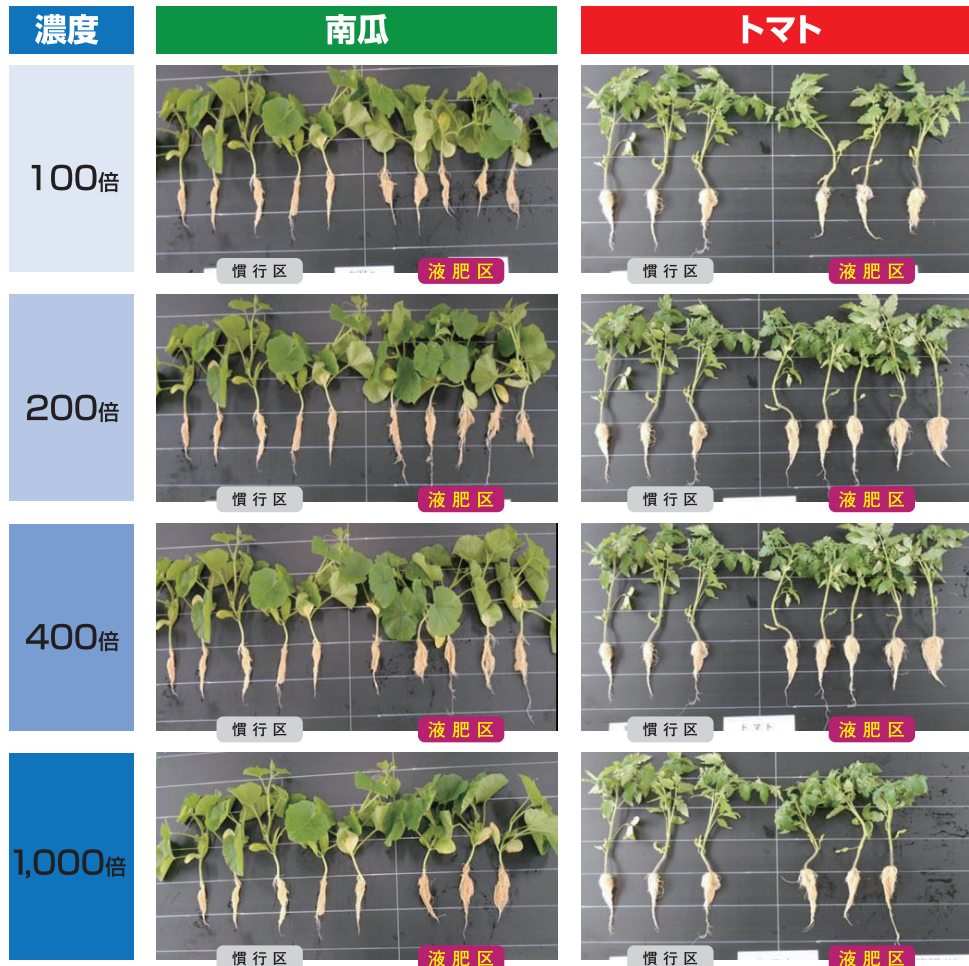


**根張向上
生育促進**

■試験結果

・125~500倍希釈液にて生育促進が確認され、特に根の発達が顕著であった。

- 試験場所:デンカ花巻工場
- 希釈倍率:100~1,000倍
- 施用時期:発芽後、本葉展開1枚目程度の時期に施用
- 施用効果:生育促進、根重増加
- 施用方法:100cc/1ポット灌注



■試験結果

・トマト、南瓜ともに生育促進効果が確認できた。

07 育苗(トマト)

- 試験場所:埼玉県比企郡ときがわ町
- 施用方法:かん水
- 希釈倍率:800~1,000倍
- 品種:シンディースイート
- 施用効果:生育促進、葉色向上

【耕種概要】

播種日:2月13日(セルトレイ72穴) 調査日:5月27日
 植替え:3月14日(10.5cmポット)
 施用日:3月11日(1,000倍希釈) 3月18日(1,000倍希釈)
 3月25日(800倍希釈) 4月3日(1,000倍希釈)



■試験結果(生産者様のコメント)

- ・施用して3日で差が見られた。生育が非常に良好となった。
- ・ポットの底に抜けるくらいかん水した。
- ・施用2回目以降の差は感じられなかった。

07 育苗(南瓜)

- 試験場所:山梨県西八代郡
- 施用方法:1,000倍希釈液をジョウロで散布(10ml/ポット)
- 施用効果:生育促進、根張り向上

散布1日後



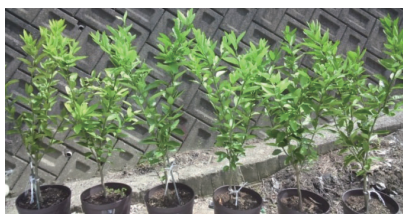
散布2日後



散布3日後

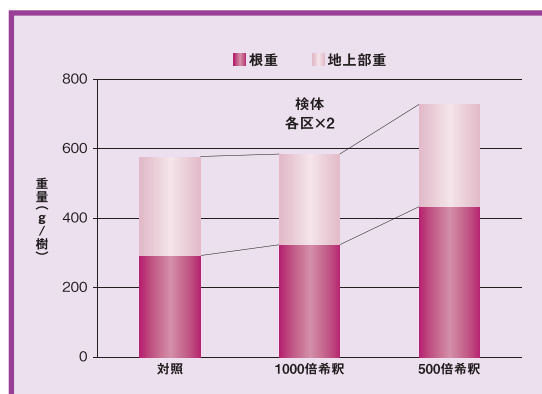


- 試験場所:和歌山県有田市 ●苗木:2年生 ●品種:丹生系
- 施用時期:4/15~7/1(週1回施用/計10回施用)
- 希釈倍率:500、1,000倍 ●施用方法:ジョウロで週に1回施用
- 希釈液量:4kg/ポット ●原液使用量:4、8g/ポット×10回

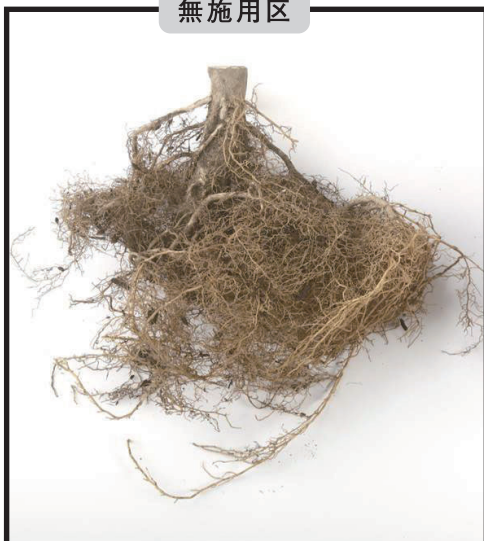


■試験結果

・全高、根重共に、**液肥の濃度**
が高くなる程、効果は顕著に
表れた。



無施用区

液肥区
500倍希釈区

- 試験場所:埼玉県深谷市本田 ●品種:巨峰
- 施用時期:1月上旬、3月10日 ●希釈倍率:1,000倍
- 施用方法:試験対象の樹の周り半径5mに灌注施肥
- 灌注量:500ℓ/樹(原液使用量:500g/樹×2回)
- 施用効果:萌芽促進、展葉良好

慣行区



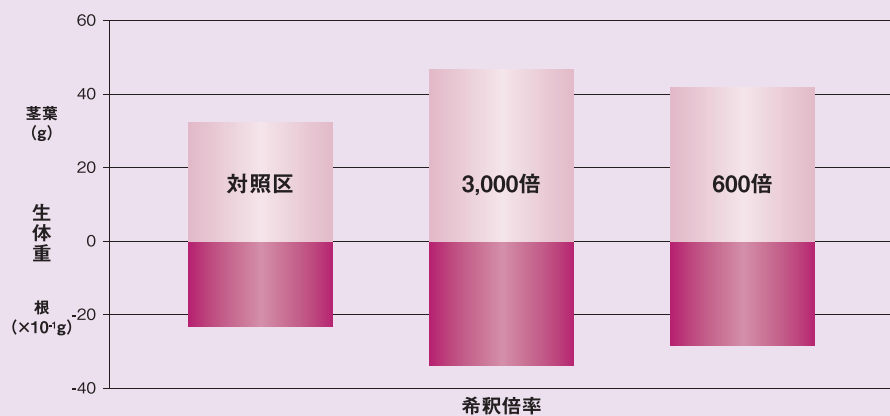
液肥区



■試験結果(生産者様のコメント)

- ・萌芽が早く揃いも良好。展葉の進みも他の樹に比べて良い。
- ・過去数十年、数多くの肥料を試してきたが、**ここまで顕著に効果が出た肥料は初めて。**

- 試験場所:デンカ町田研究所 ●品種:楽天
- 希釈倍率:600倍、3,000倍 ●施用効果:茎葉及び根張向上
- 栽培期間:施用後21日間培養 ●ベース液肥:OATタンクミックスA/B



■試験結果

- 水耕栽培では、3000倍希釈区で茎葉及び根量が顕著に増大した。

- 場所:さいたま市見沼区 ●品種:バーバーク
- 施用日:7月10日、18日、28日、8月9日(計4回施用)
- 調査日:8月30日 ●希釈倍率:500倍、1,000倍
- 施用方法:灌注 ●施用効果:根の伸長、生育向上



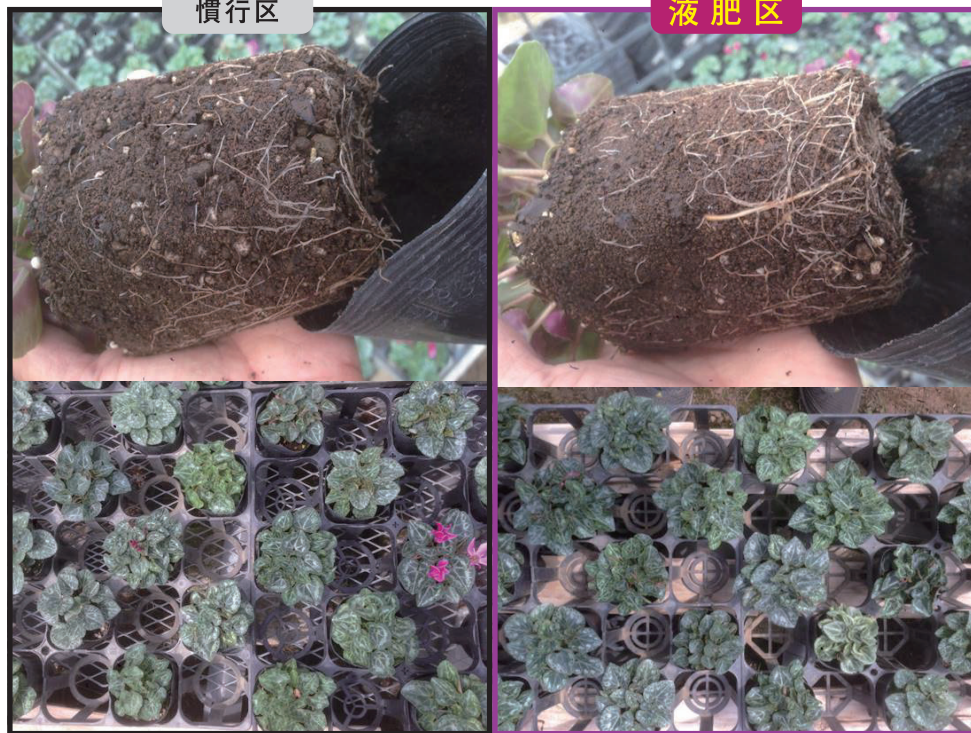
■試験結果(生産者様のコメント)

- 液肥区は、白い新根が動いている。株元の根量も多く明らかに違う。夏場の暑い時期でも、地上部が動いている。

- 場所:栃木県日光市中宮祠戦場ヶ原 ●品種:F1
- 施用日:8月上旬(週1回の2回施用)
- 調査日:8月28日 ●希釈倍率:500倍
- 施用方法:灌注 ●施用効果:根の伸長、生育向上

慣行区

液肥区



■試験結果(生産者様のコメント)

- ・液肥区は、**根張りが非常に良い。**
- ・地上部の**葉の展開も良好**に感じる。

■施用のポイント

- ・500倍希釈で効果があらわれたが、1,000倍希釈でも効果は期待できる。

- 場所:栃木県日光市中宮祠戦場ヶ原 ●品種:宴
- 施用日:8月上旬(週1回の2回施用)
- 調査日:8月28日 ●希釈倍率:500倍
- 施用方法:灌注 ●施用効果:根の伸長、生育向上

慣行区

液肥区



■試験結果(生産者様のコメント)

- ・液肥区は、**根張りが非常に良い。**
- ・地上部の**葉の展開も良好。**
- ・夏場の暑い時期に施用することが、効果的と思われる。
- ・施用して2週間で、ここまでの差があらわれた。